



令和3年10月22日

先進技術や研究成果を紹介します！

～「寒地土木研究所 現地講習会」の開催～

函館開発建設部では、国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所（以下「寒地土木研究所」という。）との共催で、寒地土木研究所が開発した技術や研究成果を事業実施現場で有効に活用していただくため、地方公共団体や民間企業等の土木技術者を対象に、「寒地土木研究所 現地講習会」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

本講習会は、寒地土木研究所において開発した技術及び研究成果を、公共事業の課題解決及びコスト縮減のために普及させること、また、これらの普及を通して、北海道開発局、地方公共団体及び民間企業の技術者の技術力を向上させることを目的として開催するものです。

新型コロナウイルス感染症対策のため、講師はリモートによる講演を行います。

記

- 1 日 時 令和3年10月27日（水）13：15～15：55
- 2 開催場所 北斗市総合文化センター「かなで～る」 大会議室
（北斗市中野通2丁目13番1号）
- 3 プログラム 別紙のとおり
- 4 参加者 地方公共団体職員、建設業、測量設計業従事者等の土木技術者
約100名

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

技術管理課 課長 ときた 時田 恵生 (0138)42-7685 (内線391)

技術管理課 課長補佐 くまがい 熊谷 信男 (0138)42-7685 (内線392)

函館開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



寒地土木研究所 現地講習会プログラム

日時：令和3年10月27日（水） 13:15 ～ 15:55

場所：北斗市総合文化センター「かなで～る」 大会議室
(北斗市中野通2丁目13番1号)

実施：函館開発建設部・(国研)土木研究所寒地土木研究所

寒地土木研究所において開発した技術及び研究成果を、公共事業の課題解決及びコスト縮減のために普及させること並びにこれらの普及を通して、北海道開発局、北海道内の地方公共団体及び民間企業の技術者の技術力を向上させる目的に開催しています。

【問い合わせ先】 北海道開発局 函館開発建設部 技術管理課

TEL 0138-42-7685

13:15 ～ 13:20	開会挨拶	函館開発建設部	技術管理官	加茂 栄哉
13:20 ～ 14:00	「 UAVによる岩盤斜面撮影写真の活用方法について 」 (40分)	国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所	防災地質チーム	総括主任研究員 日外 勝仁
14:00 ～ 14:05	質疑応答 (5分)			
14:05 ～ 14:15	休憩 (10分)			
14:15 ～ 14:55	「 積雪寒冷地にある海洋コンクリート構造物を対象とした 予防保全型維持管理の事例解説と最新の研究成果の紹介 ～稚内港北防波堤ドームの補修事業を事例に～ 」 (40分)	国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所	寒冷沿岸域チーム	研究員 長谷一矢
14:55 ～ 15:00	質疑応答 (5分)			
15:00 ～ 15:10	休憩 (10分)			
15:10 ～ 15:50	「 水稻の直播栽培面積が増える場合での地域のピーク用水量 」 (40分)	国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所	水利基盤チーム	研究員 大津 武士
15:50 ～ 15:55	質疑応答 (5分)			
15:55	閉会			

※本講習会は(一社)全国土木施工管理技士会連合会継続学習制度 (CPDS) の認定を受けております。

受講証明書を希望される方は、本人確認を行いますので、顔写真入り身分証明書を
持参願います。

※(公社)農業農村工学会技術者継続教育機構 (CPD) は対象外となります。